

# にっこり笑顔



発行：校長 菅 昌徳

## < 高等部修学旅行 >



高等部3年生が6月27日（火）から30日（金）、3泊4日の日程で東京方面へ行きました。27日の出発式では、それぞれが緊張する中、代表の生徒が「事前学習で調べてきたことをしっかり見えます。そしていっぱい楽しむことができます。」と元気に挨拶をしてくれました。学級の生徒たちも笑顔でうなずいていました。生徒たちの姿にはワクワク感満載の様子がうかがえました。その様子を目の前に

「何とか予定通りに実施できそうだと安堵感が高まりました。30日、悪天候のため予定の時間を大幅に遅れてバスターミナルに到着した旅行団一行は、「よかった、無事に着いた」と言わんばかりのほっとした顔で迎える保護者の方を見ていました。

私が声を掛けようとする「飛行機が何回も長崎空港の上を旋回して、着陸できるのか心配しました」と生徒たちが話してくれました。解散式では、代表の生徒が「4日間でいろいろな体験や新しい発見をすることができとても楽しかったです」と挨拶をしてくれました。そして最後に生徒全員で、お迎えに来てくれた保護者に対し「修学旅行に行かせてもらいありがとうございました」と旅行に行けたことへの感謝の気持ちを伝えることができました。生徒たちの言葉にそれぞれの成長を感じ、胸が熱くなりました。



## < 中学部の長崎探究 >



長崎探究をテーマに6月と7月に合計3回の校外学習を行いました。全学年で3つの班に分かれ、それぞれの班で調べたいことや興味のあることを出し合い、まち探検も含めた校外学習を行い、現在も調べもの学習を進めています。自分たちの住む長崎県のことを知ろうという思いでいろいろな意見を交わしながら進める姿がうかがえます。



校外学習から帰ってきた生徒に話を聞くと実際に見た感想や体験して楽しかったことなどを笑顔で話してくれました。新しい発見をして生き生きとした生徒たちを前に、「自分の住むまちのことに興味持つ視点が薄れてきているな」と反省させられました。中学部では、これから文化祭に向けた各班のまとめが進むとのこと、各班の発表が楽しみです。

## < 1 学期終業式 >

入学式・始業式の際、アフターコロナでの学校活動をみんなで考えながら楽しい1学期にしようと思った1学期も7月20日（木）に終業式を迎えました。各学部の代表が頑張ったことや楽しかったことをステージに立って発表してくれました。

今学期は、入学式をはじめ、歓迎遠足、運動会、高等部現場実習・校外実習、学校間交流、校外学習などいろいろな活動に制限を最大限に解除して取り組みました。それぞれの活動にはこれまで以上に子供たちの笑顔あふれる様子がたくさんありました。ことあるごとに子供たちに尋ねると「楽しかった」「あのね、〇〇があったよ」などと答えてくれる姿に「もっともっと楽しんで」と思いながら子供たちとハイタッチをする1学期でした。

今年の夏休みは、一層暑さを感じる休みになりそうです。まずは「体調管理」に気を付けて元気に夏休みを過ごしてください。そして、いろいろな体験をして夏休みの「宝物」を増やしてください。最後に、毎回お願いすることですが、自分にできる家での「お手伝い」を見つけて取組んでください。

